

FENG-SHUI Gallery

- 1 臨場感溢れる写真に迎えられるエントランスは、躍動感に満ちた空間となり、訪れるゲストに『元気』を与えます。
- 2 エントランスの一角に設えられた打合せコーナーには、ラウンジ調の家具や植物が置かれ、寛ぎながら話を進められるような工夫が施されています。
- 3 動的な色彩と静的な色味の組み合わせでバランスが取られた会議室は、冷静さの中にも情熱溢れるミーティングが行える空間を実現しました。
- 4 オフィスに曲線を描く壁があることで、全体的に柔らかな雰囲気醸し出しています。また、グリーン色の壁が脳の鎮静効果を高め、落ち着いて仕事に専念できる空間に仕上がりました。
- 5 気持ちを高揚させる『闘魂』カラーである赤を多用した社長室は、刺激溢れる空間でありながらも、窓から望める樹木の緑が主の緊張を和らげてくれる、豊かな空間として纏まりました。
- 6 オレンジ色のキャビネットが鮮烈な印象を与える打合せコーナーには、対照的なスカイブルーの椅子を配置し、色彩に落差を与えることで空間の気の流れを活性化しています。



6

風水インタビュー 風水オフィス

東京都港区【IGF(イノキ・ゲノム・フェデレーション)株式会社様】を訪ねて

『アントニオ猪木デビュー50周年』を来年に控え、より一層のブランド強化と業務拡大に向けて集う方々の『元気』の素となる、「氣」を高め、「運」を上げるように配慮された新たな拠点を創り上げる。

今回は、主である「アントニオ猪木」社長が海外出張中ということで、当社・宇田川様にお話を伺いました……。

「猪木は松永先生が主宰する『ラックマネージメントフォーラム』の名誉会長を引受けるほど、先生とは共に心友と認め合う関係です。松永先生に公私とも大切な出来事がある時には、ご意見をお聞きし参考にしてきました……。」

『パラオ開運旅行』やフォーラムなど折々のイベントで私たちがお二人からよく耳にするお話は「運」と「氣」のこと。今回はどのような経緯で新事務所を開設されたのか……。

「二〇一〇年は猪木のデビュー五〇周年になります。そのための業務拡大、従業員の増加、また、ここに来られる多種多様な方々が楽しく集える場を創ろうということがきっかけでした。」

新事務所開設のご相談、物件探し、設計・施行、レイアウト…、その後、引越しの期日決定まですべてお願いしました。

先生からは外からの良い気だけを集める場にしようとお話を頂き、猪木も大変喜んでここに新事務所を開設することにしました。

元々、猪木は闘いを通じて『氣』の存在を体感、体現していましたし、その『氣』を変えることによって『運』が変わることも知っていました。あの有名なフリーズ「元気があれば何でもできる」は、猪木の生き方、哲学そのものを現している言葉なのです。」

「元々の『氣』が正常なことが大切であるということを知っている者同士の無言の意思疎通から生まれた新事務所にはどのような仕掛けや工夫があるのだろうか……。」

「多くの来客がいつも行き来する場所となることから、人の出入りがスムーズで、気持ち良く過ごされお帰り頂ける事務所。働いている者の創造力を高め、企画力がつくオフィス環境の実現。明るい空間で、よく植物が育つ場にしたいというオファーが見事に叶えられた場所になりました。」

訪ねて来られた方々からは、猪木さんのイメージどおりの明るい事務所ですねとか、〃元気を貰えました〃など、とても好評を頂いています。」

大きな窓から見える木々の緑と目に鮮やかな赤のアクセントが対照的な社長室。その部屋には、画家の方から贈られたモダンアート作品と猪木氏のとぎどきの闘いの場面を撮影した多くの写真が整然と飾られている……。

「猪木はあまりモノへの執着心がないんです。社員からの提案で、この社長室も個室として造ることになりました。その影響もあってか、以前とは変わって、この執務室で猪木が仕事をする時間がとても増えました。」

現在ではファン層がとても幅広くなりました。2〜3歳の子供からおじいちゃん、おばあちゃんまでの老若男女の人たちです。その方々と触れ合う度に猪木が話すことは、内容の違いはあれ、必ず、元気になる話と夢をもてるような話を皆さんにはしています。その猪木像がそのまま事務所になったような気がします。」

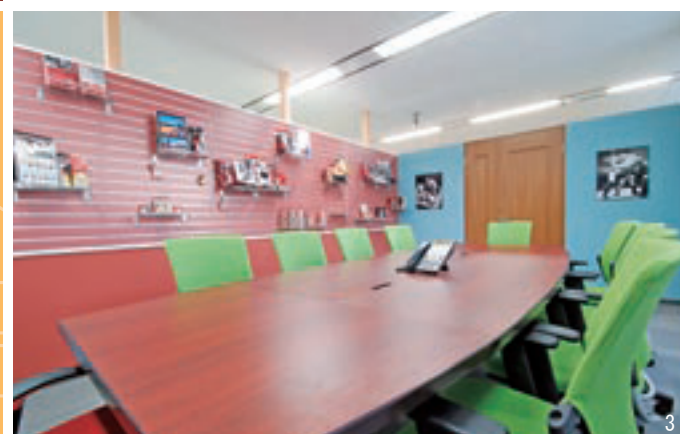
格闘家として現役時代は、必ず事前に会場に入り、会場レイアウトや入退場口の位置などを注意深くチェックし、観客の「氣」の集まり方を入念に調べ、「闘氣」が詰まる場になっているかどうかを絶えず気にされたと言う。場は人によって造られ、人は場によって創られる……。



1



2



3



5



4

都心のオフィスが集約された地域の中にも豊かな緑が残り
自然との触れ合いが目に楽しい、恵まれた立地に事務所を構えるIGF株式会社。
事務所を作るにあたり第一に考慮したのは、『元気』な空間を作ることでした。
会社のイメージカラーである『赤』を多用した色彩刺激溢れる空間は
オフィスで働くスタッフのみならず、訪れる方々すべてに『元気』と『活気』を与えてくれる
そんな楽しさ溢れる、刺激的な職場環境に生まれ変わりました。